

参加費
無料



2日目特別講演のみ
日英同時通訳

日時

2015年 1月 20日 火
10:00 - 17:30
(両日とも) 21日 水

場所

神戸国際会議場
神戸市中央区港島中町6-9-1

定員

500名〔先着順〕



写真提供: 独立行政法人 国際協力機構 (JICA)

阪神・淡路大震災20年事業 超巨大災害対策総合シンポジウム
The Great Hanshin-Awaji Earthquake 20th Anniversary Event Symposium on Catastrophic Disasters

メモリアル・コンファレンス・ イン神戸2015

20日



基調講演1 | 林 春男

京都大学防災研究所 教授、人と防災未来センター 上級研究員



基調講演2 | 河田 恵昭

人と防災未来センター センター長

21日



特別講演1 | デビット・マメン

元ニューヨーク行政研究所 所長
阪神・淡路大震災5年検証国外検証委員



特別講演2 | クリフォード・チャニン

ナショナルセプテンバー11メモリアル&ミュージアム 副館長

主催: メモリアル・コンファレンス・イン神戸実行委員会
共催: ひょうご安全の日推進県民会議、読売新聞社

超巨大災害対策総合シンポジウム運営会議

1/20 火

10:00-

- ▶ **開会の辞:**新野 幸次郎 神戸大学名誉教授
あいさつ:弘中 喜通 読売新聞大阪本社 代表取締役社長
- シンポジウムの趣旨説明:**土岐 憲三 立命館大学衣笠総合研究機構 教授
- 基調講演1:「災害情報」**
林 春男 京都大学防災研究所 教授、人と防災未来センター 上級研究員
- 基調講演2:「国難災害」**
河田 恵昭 人と防災未来センター センター長

13:30-

▶ **分科会別討論1**

第1分科会／国土のグランドデザイン

- 主 担 当：西村 康稔 衆議院議員、内閣府副大臣
藤井 聡 京都大学大学院工学研究科 教授、内閣官房参与
- パネリスト：家田 仁 東京大学・政策研究大学院大学 教授
大石 久和 (一財)国土技術研究センター 国土政策研究所長
北本 政行 国土交通省大臣官房審議官(国土政策局担当)
- 幹 事：神田 佑亮 京都大学大学院工学研究科 准教授

第2分科会／ハード整備による被害抑止

- 主 担 当：藤野 陽三 横浜国立大学先端科学高等研究院 上席特別教授
中島 正愛 京都大学防災研究所 教授
- パネリスト：五十田 博 京都大学生存圏研究所 教授
小長井一男 横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 教授
後藤 芳顕 名古屋工業大学大学院工学研究科 教授
高橋 良和 京都大学工学研究科 准教授
多田 元英 大阪大学大学院工学研究科 教授
宮本 裕司 大阪大学大学院工学研究科 教授
- 幹 事：長江 拓也 名古屋大学減災連携研究センター 准教授

第3分科会／情報マネジメントによる被害軽減

- 主 担 当：林 春男 京都大学防災研究所 教授
人と防災未来センター 上級研究員
野口 和彦 横浜国立大学大学院環境情報研究院 教授
- パネリスト：今井 武 本田技研工業(株) 役員待遇参事
賀澤 秀人 グーグル(株) シニアエンジニアリングマネージャー
クリス マッキントッシュ Esri エマーゼンシーマネージメント
インダストリーマネージャー
牧野 友衛 Twitter Japan(株) メディア事業部執行役員
- 幹 事：鈴木 進吾 京都大学防災研究所 助教

第4分科会／レジリエント社会と兵庫行動枠組み(HFA)

- 主 担 当：河田 恵昭 人と防災未来センター センター長
福和 伸夫 名古屋大学減災連携研究センター 教授
人と防災未来センター 上級研究員
- パネリスト：中川 和之 時事通信社 解説委員
永松 伸吾 関西大学社会安全学部 准教授
西川 智 (独)水資源機構 理事
元内閣府参事官
関谷 直也 東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター
特任准教授
- 幹 事：廣井 悠 名古屋大学減災連携研究センター 准教授

第5分科会／企業の事業継続と連携

- 主 担 当：丸谷 浩明 東北大学災害科学国際研究所 教授
指田 朝久 東京海上日動リスクコンサルティング(株)
上席主席研究員
渡辺 研司 名古屋工業大学大学院工学研究科 教授
- パネリスト：伊藤 毅 株式会社富士通総研
執行役員・ビジネスレジリエンス事業部長
萩原正五郎 NPO法人事業継続推進機構 理事
萩原 都市・建築計画事務所 所長
道満 雅彦 オリバーソース(株) 代表取締役社長
- 幹 事：紅谷 昇平 神戸大学社会科学系教育研究府 特命准教授

第6分科会／復興とまちづくり

- 主 担 当：小林 郁雄 兵庫県立大学 特任教授
人と防災未来センター 上級研究員
牧 紀男 京都大学防災研究所 教授
- パネリスト：姥浦 道生 東北大学災害科学国際研究所 准教授
近藤 民代 神戸大学大学院工学研究科 准教授
佐々木昌二 (一財)民間都市開発推進機構都市研究センター
副所長兼研究理事
- 幹 事：越山 健治 関西大学社会安全学部 准教授

1/21 水

2日目特別講演のみ日英同時通訳

10:00-12:00

▶ **分科会別討論2**

13:00-17:30

▶ **特別講演1:「共に学ぶ:日本と米国における大災害からの教訓」**

Learning Together: Lessons from disasters in Japan and the U.S.
デビット・マメン 元ニューヨーク行政研究所所長、阪神・淡路大震災5年検証国外検証委員

特別講演2:「グラウンドゼロにて、9.11を記念する」

Commemorating 9/11 at Ground Zero
クリフォード・チャニン ナショナルセプテンバー11メモリアル&ミュージアム 副館長

各分科会報告と全体会議

閉会の辞:土岐 憲三 立命館大学衣笠総合研究機構 教授

申込み方法
参加費無料

人と防災未来センターのホームページ (<http://www.dri.ne.jp/>) より、申込みフォームをご利用ください。【先着順】
FAXをご利用の方は、①氏名、②所属団体(職種)、③電話番号、④FAX番号、⑤参加日(参加希望分科会)を記載の上、
下記まで送信ください。

問合せ先
申込み先

超巨大災害対策総合シンポジウム運営会議事務局
(人と防災未来センター事業課)

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-2
tel : 078-262-5068 fax : 078-262-5082



「国土のグランドデザイン～強靱化に向けて～」

(開催概要)

開催期間：(前半) 2015年1月20日(火) 13:30～17:30
(後半) 1月21日(水) 10:00～12:00
場所：神戸国際会議場 (神戸市中央区港島中町 6-9-1)
担当：西村 康稔 (内閣府 副大臣：防災担当)
藤井 聡 (京都大学大学院工学研究科 教授・内閣官房参与)
パネリスト：大石 久和：一般財団法人国土技術研究センター 国土政策研究所・所長
家田 仁：東京大学・政策研究大学院大学 教授
北本 政行：国土交通省大臣官房審議官 (国土政策局担当)

■趣旨

太平洋ベルト地帯に対する官民の集中投資、そして何より、「東京一極集中」が首都直下地震や南海トラフ地震による被害の極端な巨大化をもたらしている。したがって、それら大地震による被害を減じ、事後の迅速な復旧、復興を企図する「強靱化」においては、東京一極集中に象徴される偏った国土構造を見直し、分散化と地域間交流を軸に据えた国土計画が必要不可欠である。こうした視点から、本分科会では、国土強靱化の最重要課題としての国土計画を集中議論し、分科会としての提言をとりまとめる。

■プログラム内容(予定)

■分科会は、**初日午後** (1/20 13:30～17:30) と **2日目午前** (1/21 10:00～12:00) の2回に分けて開催いたします。

■**初日** 2015年1月20日(火) 13:30～17:30

13:30～13:35 コーディネーター挨拶 (藤井先生)

13:35～14:25 基調報告 (50分)

- ・西村 康稔：「災害現場から見た国土強靱化」
- ・藤井聡：「国土強靱化と国土のグランドデザイン」

14:25～17:30 パネルディスカッション (前半) (3時間5分：途中休憩含)

- ・テーマ：「あるべき国土のグランドデザインとは？」(総括議論)

- ・コーディネーター：藤井聡
- パネラー：家田仁、大石久和、北本政行
- コメンテータ：西村康稔
- ・構成：前半：各パネラーからの話題提供（各 20～25 分程度）
- 中盤：「強靱な国土のかたち」とは何か？（50 分程度）
- 後半：「強靱な国土」をつくるために何が必要か？（50 分程度）
- 総括：議論を総括（10 分程度）

■二日目 2015 年 1 月 21 日（水） 10:00～12:00

- 10:00～12:00 パネルディスカッション（後半）（2 時間）
- ・テーマ：「あるべき国土のグランドデザインとは？」（提言に向けて）
 - ・コーディネーター：藤井聡
 - パネラー：大石久和、北本政行
 - コメンテータ：西村康稔
 - ・構成
 - 10:00～10:10 前日の議論の概要（藤井）
 - 10:10～10:40 自治体職員からの意見報告とそれに基づく意見交換
 （前日のディスカッションについて、参加している自治体職員から意見・質問を受付、各パネラーの皆様からご回答・ご議論いただきます）
 - 10:40～11:20 フロアとの意見交換
 - 11:20～12:00 パネルディスカッションとりまとめ、
 リゾリューション（提言）への集約
 パネルディスカッションでの提言をとりまとめ、リゾリューション（提言）の提言を最終的にとりまとめる。

※なお、本カンファレンスは、初日（20 日）の午前 10 時から、二日目（21 日）の午後 5 時まで、同会場にて、開催される予定です。

■プログラム内容(予定)

- ・「人と防災未来センター」のホームページより、お申し込みください（先着 200 名様）

<http://www.dri.ne.jp/>

- ・FAX ご利用の場合は、①氏名、②所属団体（職種）③電話番号、④FAX 番号、⑤参加日（第一分科会希望）とご記載ください）を、075-262-5082（人と防災未来センターシンポジウム事務局宛）までお送りください。